

古来から、人々は海の大いなる恵みを受け、海を利用してきました。漁業などの場としてのみならず、宗教的信仰とも密接な関わりを持ち、また海を通じた人・物・文化の交流・交易活動の発着点や交通の要衝として、海岸はその役割を果たしてきました。

漁港

日本海に面し、入り組んだ地形を持つ京都府の海岸は、数多くの天然礁や、対馬暖流の影響により海の幸が豊富で古くから沿岸漁業が発展してきました。

府内には、漁港法に基づく指定漁港が34漁港あり、内32漁港が市町管理の漁港となっています。



いね 漁港 (よざ 伊根町)

全国的にも珍しい「舟屋の里」は文化財としても注目されています。

舟屋：階下が舟揚場、作業場で二階が住居となっている建物



まいづる 舞鶴港 (まいづる 舞鶴市)

五老岳からの眺望は「近畿百景」の第1位に選ばれています。

港湾

府内には、近畿の日本海側唯一の重要港湾である「舞鶴港」をはじめとして、4つの港湾があります。

アジア諸外国、日本国内の貿易港としての「舞鶴港」、天橋立を擁する「宮津港」、丹後有数の漁業基地としての「久美浜港」、この3港が日本海に面する港湾です。(残る1港は、豊臣秀吉の時代から近畿の水運を支えてきた「伏見港」があります。)

また、近年では人々のニーズもあらゆる分野で高度化、多様化し、海岸も、海水浴等の利用に加え様々なレジャーやレクリエーション、体験活動等の場として利用されています。



のちがはま 後ヶ浜海岸 (きょうたんご 京丹後市丹後町)

学校教育の一環として地引き網の体験活動が実施されています。



くみはま 久美浜湾 (くみはま 京丹後市久美浜町)

毎年8月に全国からの参加者が集って「ドラゴンカヌー選手権大会」が行われています。



ゆら 由良海岸 (みやづ 宮津市)

毎年8月にビーチバレーボール大会が開催されています。



あさもがわ 浅茂川海岸 (あみの 京丹後市網野町)

7月末に行われる丹後地方を代表する祭り「水無月祭」は、町内を練り歩いた後、海上渡御が行われます。